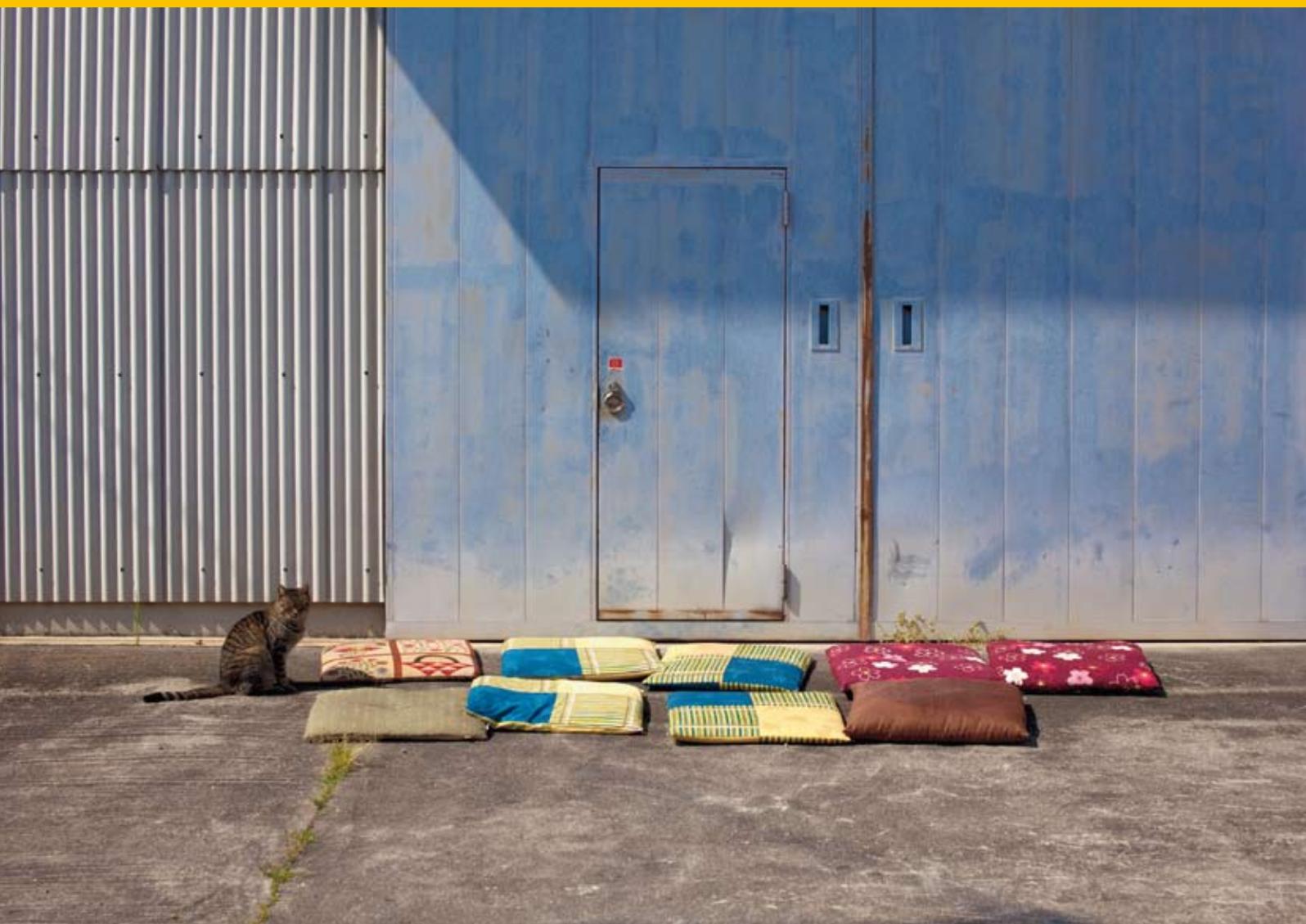


01-02	見開き解説	仮名手本忠臣蔵ー芝居絵から解剖する
03-08	ロングインタビュー	山下洋輔∞茂木大輔 お互い勝手にレコメンド
09-10	SERIES	映画、ワークショップ、音楽、美術
11	pick up	石膏像になったルーヴル美術館コレクション
12	COMING SOON!	6～7月に発売 & 開催のイベント
13	voice	お客さまの声、から
14		New!! SHOP 友の会PiPiより





kabuki × 2010 in kasugai

見聞き解説 [仮名手本忠臣蔵 - 芝居絵から解剖する]

九代目・松本幸四郎 演じる、難役 大星由良之助、必見!

Column 01 芝居絵は人気のバロメーターだった!

写真のない江戸時代、人々はまだ見ぬ舞台を芝居絵(芝居を題材にした浮世絵)の中に求めました。庶民は人気演目を描いた芝居絵を好み、それにこたえようと浮世絵師たちは競うようにして描き、多くの傑作が世に残ることになりました。そんな中、当時「上演すれば必ず大入り」ともはやされた仮名手本忠臣蔵は、数多くの芝居絵が残されています。この演目が、いかに当時の人々に愛されていたかがわかります。

Column 02 数多くの浮世絵師に愛された“七段目”

仮名手本忠臣蔵の中でも、「七段目 祇園一力茶屋の場」は特に浮世絵師たちに好まれました。それは「茶屋を舞台に、静かにうごめく三人の登場人物の思惑と運命を、一瞬の絵としてどう切り取るか?」という題材が、浮世絵師たちにとって挑戦しがいのある魅力的なものだったからです。三人の立体的な配置、スリングで緊迫した空気。臨場感あふれる構図の追及に、人々も浮世絵師たちも夢中だったのです。

Column 03 密書がもたらす運命の瞬間。今、一枚の芝居絵が語りだす...

この絵は、幕末から明治中期にかけて浮世絵界に一大勢力を形成した、歌川派による“祇園一力茶屋の場”の芝居絵。構図の美しさ、細かな描写は、本物の舞台にまさるともおとらない魅力を持っています。一力茶屋は刃傷事件から討入りをつなぐ重要な場面。この一枚から、さまざまなドラマを読み取ることができます。

歌川国輝 画



①大星由良之助 (モデル: 大石内蔵助)

討入り計画が高野師直 (モデル: 浅野内匠頭) にバレないように、茶屋で放蕩にふける由良之助。芝居中にはその役どころを表す様々なサインがあります。なかでも分かりやすいのが衣装です。由良之助は紫色の着物を羽織っていますが、この紫色は「本来は高貴な身分だが、それを欺いている人物」というサイン。後半では渋い鶯色の衣装に変わりますが、これは討入りに動き出す由良之助の内情の変化を表しています。

②斧丸太夫 (モデル: 大野九郎兵衛)

縁の下で密書を盗み読みする、この眼鏡の人物。もともと塩冶家の家老で、由良之助とは同僚でした。しかし刃傷事件の後、「御家のお金を分配しよう」と由良之助に持ちかけ、それを断られると、高野師直に寝返るといふ、欲の強い悪者です。この茶屋で手柄を立てようとスパイ活動をしていましたが、ついにそのチャンスがやってきました。しかし、実はこの行為に由良之助は気付いているのです。

③お軽 (仮名手本オリジナルの登場人物)

秋の夕涼みをしながら、束の間の休息をとる遊女お軽。二階から身を乗り出し、ふと一階を見下ろすと、いつもは放蕩に明け暮れ、阿呆 (赤穂) 浪士と揶揄されている由良之助が、何やら神妙な顔つきで密書を読んでいます。お軽は好奇心のあまり左手に持った手鏡で密書を映し、その内容を夢中になって覗き見してしまいます。そのとき、頭に刺していたカンザシが下に落ち、由良之助に気付かれてしまうのです。

「仮名手本忠臣蔵」七段目 祇園一力茶屋の場

芝居絵から読み解く

花に遊ばば祇園あたりの色揃え

Column 04 仮名手本忠臣蔵をドラマチックに仕立てる、一人の女性“お軽”

お軽とその恋人・勘平は、“仮名手本”オリジナルの登場人物。刃傷事件の最中にこっそりデートするという失態を演じ、悲哀の人生を送ることになってしまいました。勘平との駆け落ち、実家に戻っての女房生活、それも束の間、お金を工面するために遊女となるお軽。「すべては愛する勘平のため」と、一途な恋に生きる彼女は、この祇園一力茶屋で運命的な結末を迎えます。



歌川豊国 画

腰元お軽 [三段目 道行旅路の花嫁]

富士山をバックにしたこの絵は、お軽の実家・京都へ向かう道中を描いたもの。武家奉公の制服である矢すがりの着用に、「立矢の字」という斜めに傾けたりボン型の帯を結ぶお軽。女性とはいえ主君のためにいつでも応戦できるよう、利き腕が邪魔にならない方向へリボンを傾けているのです。失態を演じ落ち延びているとはいえ、忠誠心は変わっていないことが伺えます。



歌川豊国 画

女房お軽 [五段目、六段目]

実家に戻り、勘平を婿に迎え入れたお軽とその百姓一家を描いた絵。快活な留袖姿からも、新たな生活を始めたことが伺えます。お城に仕えていた腰元時代から比べると、ずいぶん質素な生活になったことなのでしょう。肩にかけた手ぬぐいにも、献身的に働く女性の姿を垣間見ることができます。腰に巻いた麻の葉模様の帯は、歌舞伎でおなじみの柄。



豊原周 画

遊女お軽 [七段目 祇園一力茶屋の場]

苦難の人生の末、遊女となりこの一力茶屋にたどり着いたお軽。茶屋の二階でうちわ片手に休む姿は、それまでの苦難をあたかも振り払ったかのごとく堂々としています。頭に刺した豪華なさんごのカンザシが、その風格を増しています。薄紫の地に梅の模様が入った胴抜きの着物は、遊女の部屋着。下には真っ赤な襦袢をさらっと着流すその姿に、遊女らしい艶っぽさを感じます。

歴史ネタ 忠臣蔵はともかく、仮名手本って?

赤穂浪士討入事件を題材に創作された「忠臣蔵」。しかし江戸時代は、世相を風刺した作品は御法度。そのため実史から47年後に上演、大当たりしました。ちなみに赤穂浪士は47人、仮名の「いろは」は47文字。「武士の手本となる大石内蔵助を主人公とする赤穂浪士47人の物語を、かな文字で書いたようにわかりやすいお芝居でご覧いただけます」という、内容紹介と宣伝文句を兼ねつけられたあおり文句が「仮名手本」なのです。

舞台ネタ 祇園一力茶屋

舞台となる祇園一力茶屋は、「万屋」というお茶屋がモデル。万の文字をバラして一力としたそうです。芝居の影響もあって店の名前を一力亭と変えたのですが、入口の暖簾には万の文字が残っています。京都旅行の折には由良之助の足跡を訪ねて立ち寄るのも一興でしょう。ちなみに大石内蔵助の命日(3月20日)には、「大石忌」という行事があり、芸妓さん舞妓さんから抹茶や手打ち蕎麦が振る舞われます。



小物ネタ 月模様の灯籠

「仮名手本忠臣蔵」は、日本の四季に沿って展開される芝居です。それを表すために、随所に春夏秋冬を示すポイントが隠されています。四段目の「花献上」は春。六段目は「扇」が小道具として登場する夏。七段目では、由良之助が密書を照らした灯籠に「月」の模様があしらわれて秋。いよいよ十一段目、討入りの夜は「雪」が降って冬というわけです。日本情緒を感じさせる凝った作りになっています。



松本幸四郎 演じる二つの当たり役

松竹大歌舞伎 | 春日井市民会館 (開場は30分前)

7/25 (日) 午前の部 11:30 ~ 「勸進帳」、他 午前の部 完売御礼

午後の部 15:30 ~ 「仮名手本忠臣蔵」祇園一力茶屋の場、他

[料金] 全席指定、当日券同額、乳幼児可 (3才以上有料)
一般 SS席完売、S席¥6,500、A席¥5,500、B席¥4,500、C席¥2,500
PiPi会員 上記金額の¥500引き

[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換、チケットぴあ (Pコード403-039)、ローソンチケット (Lコード42866)

歌舞伎入門セミナー「華ひらく江戸文化」

6/13 (日) 14:00~

| 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

講師: 小栗幸江 (美濃歌舞伎博物館 相生館長)

入場無料

江戸庶民から派生し、やがて流行を作った歌舞伎。「花魁の華やかな世界や大奥のファッションは、歌舞伎が手本になっていた!」など、江戸文化に影響を与えた歌舞伎の世界を、ちょっと変わった視点からご案内します。

歌舞伎、イトコドリ! 一幕見席アリ。

手頃な価格で、好きな演目だけを観ることができるお席です。

当日販売



山下さん♪
一曲でも多く
シンフォニーを作曲して、
僕に指揮させて
ください！

山下洋輔 という人

茂木大輔（山下洋輔ファン歴33年）が語る



7/31&8/1に春日井で開催する、“のだめ音楽会ベスト版”。指揮・おはなしはもちろん、企画者としてたずさわる茂木さんは、大のジャズ好き。その中でも、山下洋輔さんの話になると、いつも熱っぽく語ってくださいます。NHK交響楽団首席オーボエ奏者として、指揮者として、エッセイストとして活躍する茂木さんに、山下さんの話をたくさん聞いてみました。



【山下洋輔スペシャル・ビッグバンド】山下洋輔(P)、金子健(B)、高橋信之介(Dr)、エリック宮城、佐々木史郎、木幡光邦、高瀬龍一(以上Tp)、松本治、中川英二郎、片岡雄三、山城純子(以上Tb)、池田篤、米田裕也、川崎哲郎、竹野昌邦、小池修(以上Sax)

2008/7/12(土)@春日井市民会館で開催された「山下洋輔スペシャル・ビッグバンドコンサート2008」より

一 山下洋輔ファンになったきっかけは？

僕は、 brassバンド¹がやりたくて国立音大²に入学したにも関わらず、先輩に引っ張られてビッグバンド³に入ったんです。実際演奏してみると、それがすごく格好よくて。ジャズをもっと勉強したいと思い、ベースをやっていた友人に、まずは何を聴けばよいか聞いてみた。すると「これは一生に一度だけ聴くものだから、覚悟しろよ！」とかけてくれたレコードが、山下トリオの「クレイ」⁴。聴いて衝撃を受けました。「求めている音楽のすべてだ！」と。そこから山下さんの追っかけが始まり、著作やレコードを集めるのはあつという間。ライブもできる限り行きました。

一 山下ワールドに魅了された茂木さんはその後、音楽家として徐々に山下さんへアプローチしていくわけですね。

初めて接触を試みたのは、大学4年生。オーボエ奏者として入団した新星日本交響楽団⁵にいた時です。新星は定期公演で委嘱作品を演奏するのが慣例で、面白い試みを探していたんです。僕は、何かの記事で山下さんが作曲をやりたいと話していたことを覚えていて「これだ！」と思いました。早速、山下さんの事務所に電話してお願いしたんですけど、その時は忙しくて難しいというお返事で。僕は門前払い感覚でいたんですが、どうやら事務所では「そんなこと言ってきた奴がいるのか！」と驚いていたらしい。その後、ライブ会場のトイレで山下さんにお会いしたのが、直接遭遇第1回目です。

一 関係が深まっていったのは、茂木さんがド

イツに留学してから、とお聞きしましたが。

そうそう、僕の留学先はミュンヘン⁶で、山下さんはミュンヘンをベースにヨーロッパ・ツアーをやっていた。たまたま山下さんがミュンヘンで演奏すると聞き、ライブに行ってお客へ押しかけたんです。“全日本冷し中華愛好会”⁷をやっていた山下さんに、自宅で冷し中華を作ってもなそうと(笑)。誘ったら、本当に来てくださった。それがご縁で文通するようになりました。

僕が行ったミュンヘンの音大は、卒業試験に現代音楽の演奏が必須でした。でも僕は、既存の楽曲を演奏する気になれなくて、いろいろ探しているうちに、山下さんが昔、オーボエソナタ⁸を作っていることを思い出したんです。楽譜を発見してほしいとお願いしたんだけど、全然探してくれない(笑)。思い出して書こうと言ってくれたけど、待てど暮らせど完成しない。待たなし、になって再度お願いしたら、ミュンヘンで時間があるからその時書くよ、って。僕の自宅の地下室で1週間ぐらいこもって曲を作ってくれたんです。それからですね、関係が深まったのは。

一 その後、コンサートで共演したり、一緒に活動も多いですね。

ピットイン⁹で飛び入り出演したのが、最初かな。お互いに手探り状態だったけど、ちゃんとアドリブ¹⁰もあつたりして。僕が指揮者として山下さんと初共演したのは、2001年のカウントダウンコンサート。『ラプソディ・イン・ブルー』¹¹を演奏して頂きました。

一 実は春日井での山下さん、茂木さん両方の

コンサート・プログラムに『ラプソディ・イン・ブルー』が入っているんですよ。

それは面白いね。山下さんの『ラプソディ・イン・ブルー』の凄いとところは、独奏部分を全て即興だと決めてしまったこと。もちろん、原曲は書き譜で決まっています。ところどころ即興を交えて演奏する方もいますが、山下さんは完全に即興。でも、指揮者やオーケストラを混乱させることはないんです。フリージャズ¹²を確立している芸術家ですから、演奏中にアインザッツ(奏し始め)を必ず示唆してくれます。フリージャズを知らない指揮者は仰天するでしょうけどね。クラシックの曲をジャズ側に引き込む、この思い切った表現を体験するには、『ラプソディ・イン・ブルー 山下バージョン』は最適です。

一 今後、山下さんをお願いしたいことは？

その空間に山下さんがいなくても上演できるシンフォニーをつくってほしい、って、ずっと言っているんです。昨年のニューイヤー・コンサート¹³で披露した山下さん作曲『管弦楽のためのChasin' the Phase』¹⁴はピアノが入らない三楽章形式のシンフォニーなんだけど、この譜面を手にしたときは凄く嬉しくて。今後も上演していきたい。欲を言えば、コンチェルトやシンフォニー、オペラなど一曲でも多く作品を作って、指揮させてほしい。

僕は長年のファンで、惜越ながら山下さんの音楽を結構わかっていると勝手に思っていました。でも、2007年のセルシ・テイラー¹⁵とのピアノ演奏を聴かせていただいて、真価の1/5もわかっていないことに気づいたんです。音楽には、まだまだ学ぶべきことが

あるということを教えていただきました。

一 「山下洋輔スペシャル・ビッグバンド・コンサート2010」のおススメポイントは？

まず、メンバーが凄すぎですよ。普通これだけの人は集まらない。だから聴ける機会は貴重だと思います。また、ビッグバンドには、クラシックでいうオーケストラの魅力と、一人ひとりがソリストだという魅力があります。人間集まればいいかっていうとそうではなく、バンドマスターの芸術家としての求心力が必要。そういう意味でもこのビッグバンドは最強ですね。しかもチケット代が安い。これ、僕が行きたいくらいです。

(2010/4/8@東京・NHK交響楽団 高輪練習所)



1# brassバンド 金管楽器を主体として編成される楽団のこと。日本においては、吹奏楽団を指すことも多い。
2# 国立音大 1950年に設立された、東京・立川市にある国立音楽大学のこと。山下も茂木も同大学出身。現在、山下は国立音楽大学の客員教授をつとめる。2010年5月10日、来年度から「ジャズ専修コース」が開設されることが決まり、山下は招聘教授として指導に携わることが発表された。
3# ビッグバンド ジャズにおける大人数編成のバンド形式の一つ。この形態で演奏されるジャズのジャンルのことも指す。
4# 「クレイ」 山下洋輔トリオ ヨーロッパ・ツアーのライブ盤。クレイ以降、ヨーロッパ・ツアーにあわせて山下は、ドイツ録音のレコードを多数リリースしている。茂木が「(山下さんが)ミュンヘ

ンをベースにヨーロッパ・ツアーをやっていた」という発言の裏付けともなる。
5# 新星日本交響楽団(略:新星) 1969年に設立、2001年に東京フィルハーモニー交響楽団と合併した、プロ・オーケストラ。
6# 留学先はミュンヘン 茂木は1981年からミュンヘン国立音楽大学マイスターコースに留学。年表(P7)参照。
7# 全日本冷し中華愛好会(略:全冷中) 1975年、山下が冬に冷やし中華を食べられないことに憤慨し、筒井康隆やタモリ等とともに立ち上げた団体。初代会長は山下、2代目は筒井。79年に解散。
8# オーボエソナタ 山下作曲の「無伴奏オーボエのための

レディ・ラビットへの手紙」。この曲を茂木はミュンヘン音大卒業時に演奏。その後、2004年の日本音楽コンクール課題曲になり、荒絵理子(東京交響楽団首席オーボエ奏者、のだめ音楽会出演歴あり)が審査員満場一致で第1位を受賞した。
9# ピットイン 1965年、新宿にオープンしたジャズ・ライブハウス。77年には六本木もオープン(2004年閉店)。茂木は、新宿の方に大学時代から通っていた。
10# アドリブ 即興のこと。
11# 2001年のカウントダウンコンサート 2000年12月31日～01年1月1日にかけて行われた“21世紀へのカウントダウン・コンサート”(@東京芸術劇場)のこと。茂木は日本フィルハーモニー交響楽団を指揮。

12# フリージャズ 1960年代に台頭した、ハーモニーやリズムにとらわれない自由な演奏のこと。
13# 昨年のニューイヤーコンサート 2009年1月、東京オペラシティ・コンサートホールで開催された、山下洋輔プロデュース「茂木大輔 PLAYS ヤマシタ・ワールド」コンサートのこと。
14# 管弦楽のためのChasin' the Phase 2004年に、山下が松原勝也リサイタル(@静岡音楽館AOI)のために書き下ろしたヴァイオリン・ソナタを、狭間美帆が管弦楽版に編曲した作品。09年初演。
15# セルシ・テイラー 1929年生まれ、ジャズピアニスト。50年代から活動をはじめ、60年代半ばには「ジャズの10月革命」の中心人物として活躍。フリージャズ・ピアノの鬼才。



茂木さん ♪
よく考えたら、
あなたは、大変な人だ。
菓子折りもって挨拶に
いかなきゃ(笑)。

茂木大輔 という人

山下洋輔(茂木大輔に監禁された!?経験あり)が語る



気鋭のトップ・ミュージシャン達による特別編成ビッグバンドを引き連れて、2度目の春日井公演を6/26に開催する、ジャズ・ピアニスト 山下洋輔さん。山下さんは、自らの演奏だけでなく、プロデューズのお仕事もされています。その一つに茂木さんを取り上げた公演を、昨年東京で開催。フリージャズの第一人者が見た茂木さんについて、お話を伺いました。



2008/8/24(日)@春日井市民会館で開催された「茂木大輔の生で聴く『のだめカンタービレ』の音楽会 Lesson3」より

— 茂木さんが山下さんを知ったのは学生時代。友人からレコードを借りて衝撃をうけたそうです。初めて出会ったのは、ライブ会場のトイレ、とのことですが。

ほくの記憶ではどうしても、初対面はドイツ、ってなっているんですよね。茂木さんが新星にいた頃、作曲をやれと言ってきたというのはあとで知って、そういえばそういうことがあったなと(笑)。作曲をしてみたいと取材で言ったのを読んで、いち早く反応してくれたんですね。ありがたいことです。

— ドイツで会った時の茂木さんの印象は？

無茶苦茶面白いことをする、クラシック界のタモリ(笑)ですね。ものまねから何から全部おかしくて、げらげら笑っちゃいました。茂木さんに連れていってもらって、ミュンヘンオケのボレロも聴きましたね。当時、ピアノソロでボレロをやらないか、という話があって、あの演奏を聴いたことが実現のヒントになった。打楽器が最後にパワーって爆発するところで肘打ちしちゃえ！って。ベルクの歌劇『ルル』も一緒にミュンヘンで観たなあ。

ほくにとって茂木さんは、クラシック音楽への道先案内人なんですよ。オーケストラのこととか曲のことを話すと、独特の熱さがありますよね。いくら聞いてもあきない。彼は、筒井・山下文化園育ちを公言しているように、センスは共有していて、馬鹿話半分、真面目な話半分、ジャズマンにも普通の世の中にもいない、唯一の友人です。

— 公演はもちろん、一緒にいろんな活動もされていますね。

何か特別な人として、長い付き合いをしているわけですよ。84年頃にソロオーボエの曲をミュンヘンの半地下牢に監禁されて(笑)書きましたね。それを吹いて卒業した茂木さんは、その曲を再演してくれたり、CDに入れてくれたり。日本音楽コンクールの課題曲にもなったんですよ。留学の途中で、日本に帰ってきた時に、ビッグバンドに入ってもらって、ボレロを吹いてもらったこともあったなあ。

ある時、N響に入ろうとしてる、という決心を伝えてくれたことがありました。自宅に遊びに来て、長いこと喋りました。

— N響に入ろうとする茂木さんに、どんな声をかけられたんですか？

いやあ、彼の話聞いて喜ぶだけです。ヨーロッパのオケでもすごい体験をしているんですね。オケも聴衆も一体となって、絶対ミスなんか出ないと確信できる、奇跡の瞬間がある。演奏している場所に作曲家まで降りてくる神秘的な時間が到来して、皆が完全に世界へ合流しちゃう。演奏が終わった瞬間、すぐに拍手はない。夢からさめたように拍手が始まって、怒涛のよううねる。こんな経験をするとオケマンはもう一生足を洗えない。その瞬間を追い求めて、一生オーケストラの仕事をしたい、と思ってしまう。そういう話で、ほくの目をどんどん開かせてくれるんですね。彼の存在があったから、ほくはクラシックプレーヤーと接触したり、オケ用の作品を書くためのベースが作れたんです。

— “のだめ”については、茂木さんからお聞

きになってました？

ずいぶん前から聞いていました。“のだめ”が講談社漫画賞を受賞したときのパーティーに、N響メンバーを連れていって演奏したとか。みんなで楽譜持ち寄って演奏している、それはすげえなと思った。ジャズマンと変わらないような、あっと驚くクラシックの人たちの姿を茂木さんは見せてくれるんです。

— 山下さんにビッグバンドで演奏していた「ラブソディ・イン・ブルー」は、“のだめ”にも出てきますし、のだめ音楽会@春日井公演でもやるんですよ。

それは素晴らしい。のだめがピアノで演奏する、っていうのは面白いアイデアですね。それにしてもガーシュインは、よくもあんなチャーミングなメロディを考え出したよね。一回聴いたら忘れられない、いろんな景色が次から次へと出てくる曲なんですね。

ほくが自作のコンチェルト一番を書いたのは2000年ですが、その伏線は『ラブソディ・イン・ブルー』なんです。1986年の大阪フィルが初演だったんだけど、指揮の松尾さんが後にエッセイで、「あの時ほど即興の恐ろしさを感じたことはなかった！」と非常にユーモラスに好意的に書いてくださっている。完全自己流なのでその公演で終わりだと思っていた。ところが、変な奴がいるっていうのが、噂になったんですかね、「やりませんか」という話が續いて(笑)。2000年にはとうとうN響とやることになった。その時は、茂木さんが楽団員たちの反応や

雰囲気伝えてくれて、とても頼もしく、嬉しかった。

— 今後、茂木さんに望むことは？

作曲もやるし、指揮もやるし、本も書いてるし、オーボエも吹いて、さらに勉強しようと大学にも行き始めたんだよね。あれだけ実力も行動力もある人だから・・・多分、またあっと驚くことを始めるにちがいないですね。

(2010/4/15@名古屋・栄にて)



© 堀田正矩

16#レコードを借りて衝撃をうけた 前頁4#を参照。

17#新星 前頁5#を参照。

18#タモリ 福岡出身のお笑いタレント。山下と出会ったことがきっかけとなり上京、芸能界入りした。現在の活躍はみなさんご存知のとおり。

19#ミュンヘンオケ ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団のこと。1893年に創立されたカイル管弦楽団がその前身であり、28年にミュンヘン市のオーケストラとなったことに伴い現在の名称に変更された。

20#ベルクの歌劇『ルル』 アルバン・マリア・ヨハネス・ベルクが1928年に作曲した歌劇。

21#筒井・山下文化園 筒井康隆や山下洋輔という人物

そのものを文化様式と捉え、そこから結びつけられ影響を受けた人々、その人々から生まれた事件、事象を指す。筒井康隆が山下洋輔の人脈を見て「山下洋輔文化園」と言ったことから、この言葉が流布されるようになった(らしい)。ちなみに、山下は筒井のファンであることを公言している。

22#ソロオーボエの曲 前頁8#を参照。

23#ヨーロッパのオケ 茂木はドイツの交響楽団でキャリアを積んだ。初めは、ドイツ有数の名門であるバンベルク交響楽団。当時の常任指揮者はホルスト・シュタイン。1985年6月にエキストラとして出演したのがきっかけとなり、その後たびたび起用された。そして、茂木は88年、シュトゥットガルト・フィルハーモニー管弦楽団に第1オーボエ奏者として入団した。

24# “のだめ”が講談社漫画賞を受賞したときのパーティー 2004年6月23日、東京・赤坂プリンスホテルで行われた記念パーティーのこと。『のだめカンタービレ』は第28回講談社漫画賞(少女漫画部門)を受賞。

25# N響メンバー 実際にはN響メンバーだけではなく、紀尾井シフォニエッタ東京、都響、ソリストたちからなるメンバーだった。茂木は指揮をふった。演奏曲は、交響曲第85番「王妃」(ハイドン)、ブランデンブルク協奏曲第1番(バハ)、乾杯の歌(ヴェルディ)をはじめ、N響池田昭子による「オーボエ協奏曲」(モーツァルト)、そしてなんと交響曲第1番第4楽章(ブラームス)、アンコールとして交響曲第7番第4楽章(ベートーヴェン)まで演奏したという充実ぶり。

26# 自作のコンチェルト一番を書いたのは2000年 ピアノコンチェルト「即興演奏家の為のENCOUNTER」のこと。世界初演は東京オペラシティにて。(指揮:金聖響、東京フィル)

27# 指揮の松尾さん 名古屋出身で、現在、セントラル愛知交響楽団首席客演指揮者である松尾葉子のこと。

28# 大学にも行き始めた 茂木は現在、東京音楽大学指揮科聴講生として指揮法のほかピアノ、スコアリーディング、音楽理論、分析などを学んでいる。



山下洋輔 × 茂木大輔 交友・交流・共演遍歴

編：FORUM PRESS編集部

二人の膨大な経歴から、交流・交友・共演した、ほんの一部をピックアップ。これだけでも相当面白いことになってますから、実際は!!

1940~

- 1942 山下 東京で生まれる
- 1959 茂木 東京で生まれる
- 山下 麻布高校在学中にプロとしての演奏活動開始

- 1962 山下 国立音楽大学作曲科に入学

- 1966 山下 筒井康隆と出会う

- 1967 山下 国立音大卒業、急性肋膜炎で倒れる

- 1969 山下 《山下洋輔トリオ》結成
「ブルーノート研究」を自費出版



「クレイ」
山下洋輔トリオ

- 1974 山下 初のヨーロッパ・コンサート・ツアー
「クレイ」/山下洋輔トリオ リリース

- 1975 山下 「全日本冷し中華愛好会(全冷中)」結成。山下、会長に就任

- 1977 山下 「第1回冷し中華祭り」開催、筒井康隆が会長に
- 茂木 国立音楽大学音楽学部器楽学科オーボエ専攻入学
「クレイ」に衝撃をうけ、山下追っかけを始める

- 1979 山下 全冷中解散

- 1980 茂木 新星日本交響楽団入団、山下に新星用の委嘱作品を依頼

- 1981 茂木 国立音大卒業、ミュンヘン国立音楽大学マスターコースに留学

- 1983 山下 10度目のヨーロッパ・ツアー。(山下洋輔トリオ)解散
- 茂木 この頃、山下にソロ・オーボエの委嘱作品を依頼

- 1985 山下×茂木 「無伴奏オーボエのためのレディ・ラビットへの手紙」を山下が茂木に献呈
- 茂木 ミュンヘン国立音楽大学を卒業
- 山下 「ラブソディ・イン・ブルー」/山下洋輔 リリース



「ラブソディ・イン・ブルー」
山下洋輔

- 1986 山下 大阪フィルと「ラブソディ・イン・ブルー」
初演(指揮:松尾葉子@岐阜市民会館)

- 1988 山下 《山下洋輔ニューヨーク・トリオ》結成
- 茂木 シュトゥットガルト・フィルハーモニー管弦楽団に入団

- 1990 茂木 ドイツから帰国

- 1991 茂木 NHK交響楽団に入団
- 山下×茂木 「室内楽のタベ」コンサートを開催。茂木らN響の木管奏者と山下が共演(@カザルスホール)

- 1996 茂木 解説コンサートで指揮活動を開始

- 1998 山下 佐渡裕指揮のコンセル・ラムルー管弦楽団と「ラブソディ・イン・ブルー」を共演(@パリ、サール・プレイエル)、ポレロ初演を行ったラムルー管弦楽団の前で、ポレロのピアノ肘うち

2000

- 1999 山下×茂木 山下の曲をクラシック作品として取り上げた「山下洋輔 組曲」/茂木大輔 リリース



「山下洋輔組曲」
茂木大輔

- 2000 山下 自作のピアノコンチェルト『即興演奏家の為のENCOUNTER』を世界初演(指揮:金聖響、東京フィル@東京オペラシティ)
- 山下×茂木 山下とN響の初共演、「ラブソディ・イン・ブルー」を演奏

- 2001 山下×茂木 元旦のカウントダウンコンサートで茂木は指揮者として公式デビュー(日本フィル@東京芸術劇場)。山下と「ラブソディ・イン・ブルー」を共演
- 山下×茂木 茂木大輔木管五重奏団のコンサートに山下がゲスト出演(@三鷹市芸術文化センター)

- 2002 山下×茂木 山下とN響「ラブソディ・イン・ブルー」を共演

- 2003 山下×茂木 東京オペラシティのニューイヤー・コンサートに、茂木大輔スーパー・クインテットが出演。山下の新作3曲を初演

- 2004 山下×茂木 東京オペラシティのニューイヤー・コンサートで、筒井康隆作・山下音楽の「フリン伝習録」を開催。山下自作協奏曲「ラブソディ・イン・F」を初演。茂木はフリン楽団を率いて指揮
- 山下 国立音大の客員教授に就任

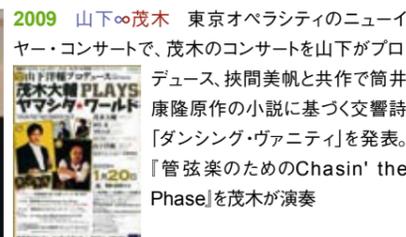


- 2005 山下×茂木 茂木指揮のスペシャル・オーケストラで「ラブソディ・イン・F」を再演(@三鷹市芸術文化センター)

- 2006 茂木 「茂木大輔の“のだめカンタービレ”の音楽会」初開催(@春日井市民会館)。これ以降、全国ツアーを重ねる
- 山下 ニューヨーク・トリオを中心にスペシャル・ビッグバンドを編成し、コンサート「山下洋輔プレイズ・ニューヨーク」を開催(@オーチャードホール)

- 2007 山下 セシル・テイラーとデュオ・コンサート開催(@東京オペラシティ)

- 2008 山下 山下洋輔スペシャル・ビッグバンドのコンサートを春日井(@春日井市民会館)・東京・宮崎で開催。ビッグバンドでのポレロ初演は春日井。東京で演奏を聴いた筒井康隆に「脱臼したポレロ」と絶賛される



- 2009 山下×茂木 東京オペラシティのニューイヤー・コンサートで、茂木のコンサートを山下がプロデュース、扶間美帆と共作で筒井康隆原作の小説に基づく交響詩「ダンシング・ヴァニティ」を発表。『管弦楽のためのChasin' the Phase』を茂木が演奏

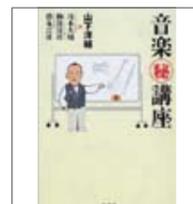
- 2010 山下 2年ぶりに、山下洋輔スペシャル・ビッグバンドのコンサートを開催予定。春日井・大津・松戸・東京・所沢の5都市で開催
- 茂木 4回目となる春日井での「のだめ音楽会」開催予定

両公演の詳細は次頁にて!



オススメ本 6選

ここまで知れば、読まずにはいられない、でしょ?



音楽マル秘講座

◎山下洋輔×茂木大輔、仙波清彦、徳丸吉彦 新潮社/¥1,470

「現代音楽はなんで難しい?」「邦楽と洋学の違いって何?」そんな素朴な疑問を、クラシック音楽家、邦楽離子方、音楽学研究者に、山下が聞きまくり、しゃべりまくる、耳からウロコの音楽のオキテ。音楽好きは必読の、お得な一冊。



蕎麦処 山下庵

◎山下洋輔 小学館/¥1,470

山下洋輔庵主と音楽界・文壇・芸能界・演芸界の垣根を越え集まった、およそ30名の蕎麦好きによる、蕎麦と蕎麦屋の一大トークセッション。一家言ある語り部たちが、蕎麦へのこだわりを語っています。もちろん、茂木さんも登場。



山下洋輔の文字化け日記

◎山下洋輔 小学館/¥590

2001~08年にかけて書き綴られたヤマシタ版ジャズ年代記。ステージとその裏舞台で起こる抱腹絶倒のエピソード9年分がぎゅっと凝縮されています。08年にビッグバンドで春日井に来られた時のエピソードも。巻末解説は茂木さんです。



山下洋輔読本

◎CDジャーナルムック 音楽出版社/¥2,000

山下の魅力と全貌を解き明かすための一冊。小説デビュー作や懐かしの対談再録、写真や書き下ろしエッセイ、ディスクガイドも充実しています。山下洋輔トリオ結成40周年の2009年に発売。



拍手のルール 秘伝クラシック鑑賞術

◎茂木大輔 中央公論新社/¥1,575

本書の中に出てくる一文「次第に夜が明けてゆくように始まる拍手には感動的な表情がある」は、「奇跡の瞬間」を体験した茂木さんだからこそ書ける名文。クラシックコンサートへ行く前に、オススメの一冊。



'93年版ベスト・エッセイ集 中くらいの妻

◎日本エッセイストクラブ編 文藝春秋

取材中に山下さんが教えてくださった、茂木さん初エッセイ掲載本。「モーツァルトの交響曲第40番を軸に、ドイツでの経験からN響に入るところを書いている。彼は言葉の面白さを知っているから当然だと思ったけど、文章もうまい。」(by山下)



ということで、生の演奏、聴きましょう!

ジャズもクラシックも、どちらも楽しめます。

新作も発表! ここでは聴けない“ポレロ”“ラブソディ・イン・ブルー”を!

山下洋輔 スペシャル・ビッグバンド・コンサート2010

| 春日井市民会館 (開場は30分前)

6/26 (土) 18:30 ~

[料金] 全席指定、当日券同額、未就学児不可

一般¥6,500 PIPi会員¥6,000 P^{x1}oint

[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換、e+、チケットぴあ(Pコード345-364)、ローソンチケット(Lコード41854)

[主催] (財)かすが市民文化財団/プラネットアーツ [制作] プラネットアーツ/ジャムライス

ご好評につき音楽会は全席売完。関連イベントをお楽しみに!

茂木大輔の生で聴く

“のだめカンタービレ”の音楽会 ベスト版

| 春日井市民会館 (開場は30分前)

7/31 (土) 15:00 ~ 桃ヶ丘 edition

8/1 (日) 15:00 ~ Paris edition

[出演] 茂木大輔(指揮)、名古屋フィルハーモニー交響楽団、(写真左から)高橋多佳子(ピアノ)、宮谷理香(ピアノ)、野上真梨子(ピアノ)、磯 絵里子(ヴァイオリン)



第1弾 モーツァルト最高傑作オペラの完全映画化

映画「魔笛」上映 6/11(金)①14:00~②18:15~

| 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

「のだめカンタービレ アンコール(24巻)」で登場する、モーツァルトのオペラ「魔笛」を映画で見てみませんか? 「夜の女王の Aria」など、聴きどころ満載!

[料金] 一般¥900(当日¥200増) PIPi会員¥800 P^{x1}oint



第2弾 音楽会が出来るまで~“テオ”君のナイショ話 vol.2

& のだめ音楽会フィルムコンサート

7/2(金)18:30~ | 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

前回の春日井公演で大好評だった、オーケストラを支える裏方さんたちのお話。爆笑エピソード満載! そして、今回の音楽会では惜しくも演奏されない名曲たちの、名スライドも上映します。

[料金] 一般¥500(当日¥100増) PIPi会員¥400 P^{x1}oint

[お話し] 名フィル事務局 林仁志(ライブラリアン) / 小出篤(企画制作)
[フィルムコンサート上映作品] 「ウィリアム=テル」序曲(ロッシニ)、他

見るときっとパリに行きたくなる。憧れのパリ。

text. かすが市民文化財団 かすが日曜シネマ担当 小松淳子

主人公であるジェシカに、彼女のおばあちゃんはいつもこう語っていました。「セレブに憧れて仕事を探したの。やっと見つけたのがホテル・リッツの掃除係。朝食にはバラが添えられ、枕にはダイヤモンド。一流ホテルにしか興味がなかったの。セレブになりたかったけど、私にはなす術がなかったから」。その言葉を胸にパリへ出てきたジェシカ。一流の芸術に触れることが人間形成につながる、といわれますが、暗にそれを孫に教えていたように思います。

「シャネル」「フェンディ」「クリスチャン・ディオール」etc... 高級ブランド店が並ぶパリ・モンテーニュ通り。その通りにあるシャンゼリゼ劇場と向かいのカフェが、この映画の舞台です。華やかな世界にいる人々が、ホッと一息つくカフェ。そこでは様々な人間模様が垣間見え、また本音が語られます。ジェシカは男性しか働けないこのカフェに、頼み込んでギャルソンになるところから物語は始まります。

クラシック音楽、演劇、そして絵画も楽しめるこの映画。また、フランス映画ではありますが、我々日本人だからこそ笑えるエピソードも。日本人記者が苦悩するピアニストにインタビューするシーンで、好きな動物を聞かれたこのピアニストはなんと応えたでしょう？言葉のニュアンスに爆笑必至！是非、スクリーンでご確認ください。

ピーターさん
みたいな、劇場
支配人のおばさまが
ステキ★です。



左:モンテーニュ通り 右:モンテーニュ通り沿いにあるシャンゼリゼ劇場

いい映画、お先に拝見

かすが日曜シネマ「モンテーニュ通りのカフェ」

| 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール(開場は30分前)

7/18(日) ①10:30~ ②14:00~

[料金] 全自由席、上映時間指定、3才以上有料
一般 ¥900、ペア¥1,700(ともに当日¥200増)

PIPi会員 ¥800、ペア¥1,500(ともに当日同額)

[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換

監督:ダニエルトンプソン フランス映画 2006年/106分/カラー-日本語字幕

Next → 音楽の持つパワーに注目! 9/26(日)かすが日曜シネマ「ウォーダンス」



音楽まめマメ知識

vol.04 ホルン

text. かすが市民文化財団 昼コン&夜コン担当 大山鋭裕

ホルンは、一番
難しい楽器として
ギネスに認定された
ことがあるとか。



左上:現代のホルン
右上:昔のホルン
左下:現代のホルン 拡大
両方を比べてみると、随分複雑な構造へ変化したことがわかりますね。

“ホルン”とは“角(つの)”という意味です。昔は動物の角でつくられていたので、そのままホルンと呼ばれるようになりました。狩猟の時に使われる信号楽器であったホルンは、馬に乗りながらでも吹けるように、管を大きく巻いて肩に担げるようになっていました。狩猟の邪魔にならないよう、ベル(音の出る部分)は後ろ向きになっています。

現代のホルンは管が追加され、構造が複雑になっています。追加された管は、シングル、セミダブル、フルダブル、トリプルと4種類もあり、まるでベッドのサイズの様です。すべての管を足し上げると約3mになるそうです。

ベルの中に右手を入れる加減によって音程を変える「ゲシュトップ奏法」があったり、楽譜を見ると転調が多かったり。奏法・構造共に複雑。そのせいか、ホルン奏者には、理論派が多いという噂…。

昼コン&夜コン | 文化フォーラム春日井・交流アトリウム | 入場無料

☀️ 6/5(土) 14:00~ 昼コン [出演] せきねひろこ(フルート)、たけうちゆきえ(サクソフォン)、平川明良(ピアノ)

🌙 6/25(金) 19:00~ 夜コン [出演] アイリス クラリネット カルテット(岡村理恵、岩井由加里、小田美沙紀、藤井香織)

☀️ 7/10(土) 14:00~ 昼コン [出演] 凸凹舎(近藤幹夫(マリンバ)、堀陽子(マリンバ・ピッコロ)、板倉ひろみ(ピアノ))

🌙 7/23(金) 19:00~ 夜コン [出演] アンサンブル ジョーカー(安藤よしの(フルート)、吉積光二(ホルン)、野田純子(ピアノ)、加藤純子(語り)、中山尚子(絵))

MUSIC

“創る喜び”に満ちた姿 アーティスト・中島崇

text. かすが市民文化財団 ワークショップ担当 鳥羽都子

工作大好きな
小中学生のみなさん
中島さんと、きれいな
色で遊びましょう。



今年、アート界で話題になった「No Man's Land」。フランス大使館旧庁舎を使った現代アートイベントで、新進気鋭のアーティストたちが、フランス風の廃役所という特殊な空間で作品を発表した。ちびっこ達から、アートオタクまでが楽しめる、評判が評判を呼び、連日の大盛況、とうとう会期延長になりました。まだまだ、人が少なかった会期当初、「フランス大使館に入れるめったにないチャンス」くらいの感覚で観にいったところ、気になるアーティストに出会いました。

それは、公開制作スタイルで、2カ月(会期中ずっと)かけて、流線形に切ったカラフルな紙を貼り繋ぐ作品。色とりどりのきれいにカーブした紙が、不思議とツツや葉や植物のように見え、次第に花や生き物も現れ変化していく作品です。まるで生き物が成長しているよう。大変な作業でありながら、軽やかさもある。

ゆらゆら揺れるカラフルな色紙のなかで作業を続けるアーティストに、思わず「きれいですね」と話しかけると、彼は、「あ、僕、きれいな色と曲線が好きで…」と答えつつ、黙々と(でも幸せそうに)紙を切って貼り続けていました。“創る喜び”に満ちた姿に、「子どもたちと楽しい空間を創作してほしい!」とひらめいたのです。



左:「アトリウムが海」になる、イメージドローイング。中島さん作 右:「No Man's Land」展より

Let's Try!

あいち子ども芸術大学2010「アトリウムを海にしよう!」

| 文化フォーラム春日井・交流アトリウム

クラス①8/19(木)、クラス②8/20(金) 13:30~16:00

[講師] 中島崇(現代美術家)

[募集期間] 6/1(火)~7/25(日)(必着)

[料金] 各クラス¥500 [応募条件] 愛知県内に在住または在学の小中学生。両日参加可。[応募方法] 希望する日程・〒・住所・氏名(保護者の氏名も記入)・年齢・学年・性別・電話番号を記入し、往復ハガキにて申し込み [定員] 各クラス25名

WORKSHOP

ちかくの、芸術

“点”と“線”がうみ出す“いのち”のかたち

text. かすが市民文化財団 Shift Cube担当 越賀登紀子

Shift Cubeの
アンケートを
リニューアル!!
ご意見お待ちしております。



初の滞在制作を4日間行った久保さん。まるで彼のアトリエにお邪魔して、制作のプロセスを見せてもらったような、貴重な時間を過ごしました。

先日、「久保智史 小展」作品集荷のために、久保さんのアトリエがある大学を訪ねました。描きかけの作品にまるまった麻布、乱雑に道具箱に入れられた絵具のチューブ。裏返しにされた作品を指さすと「途中で描けなくなって、保留にしてあるんです」と、恥ずかしそうに見せてくれました。

画面に「点」を描き、それらを「線」で紡ぐという所作は、彼が作品を制作する上で設けたルールです。点を描くだけでも果てしない作業であり、絵を描き進める中で不自由にも思えます。しかし、隣りあった形と形の間を想像すると、無数の星から星座を見出すような、自由なストーリーが生まれました。

今展では、200号の大作(いのちのほうけん)を展示しています。あどけない少年のような無垢な作品タイトルを想うと、「点と線で、むしろ画面を自由に使えるようになった」という彼の言葉に近付けたように思いました。「視覚的な楽しさと、絵からの発見」を大切にしている久保さん。“わかるもの”と“わからないもの”の間を“うねり”ながら見ると、絵の楽しさが発見できるかもしれません。

SHIFT CUBE | 文化フォーラム春日井・交流アトリウム | 入場無料

久保智史 小展 ~6/27(日)9:00~20:00

Next → 山下拓也展 7/6(火)~8/15(日)9:00~20:00

石膏像になったルーヴル美術館コレクション

人の顔や体のかたちをかたどった石膏像を見たことがありますか？

美術の授業で描いたことがある！という人も少なくないはず。

ルーヴル美術館には、石膏像のベースになったギリシア・ローマ彫刻がたくさん所蔵されています。そのうちの3体をピックアップして見てみましょう。



ミロのヴィーナス

言わずと知れた、知名度No.1のギリシア彫刻。ミロス島で発見されたのでミロのヴィーナスと呼ばれるようになりました。ミロのヴィーナスはギリシア神話の愛の神アフロディテをかたどったものであると考えられています。全体の状態の良さは対照的にきれいに腕がなくなっており、その腕の形については今なお様々な論争を呼んでいます。



カラカラ^{*1}

本名はユリウス・パッシアヌスというローマ皇帝の彫刻です。頭巾のついたガリア人風の長マントのことを「カラカラ」と言い、好んで着ていたことからこう呼ばれるようになりました。怒りをあらわにした表情からは、暴虐の限りを尽し、実の弟までも暗殺したという彼の気性が伝わってきます。石膏像にかたどられた際に手がいり、マントが違う形になっています。



円盤を持つ青年^{*2}

古代ギリシアのスポーツ選手を表した彫刻です。円盤投げは当時の花形スポーツ。古代ギリシアでは、スポーツ選手の鍛えぬかれた体が理想とされており、同時代につくられた他の彫刻も発達した筋肉が表現されています。現存する円盤投げの彫像はすべてローマ時代の模刻。オリジナルの作者は紀元前5世紀に活躍したナウキュデスとされています。

さあ、石膏像を、自由に楽しくデッサンしてみよう

なんちゃって!? ルーヴル美術館 | 文化フォーラム春日井・交流アトリウム | 7/24(土)～8/1(日) 入場無料

プロが指導! デッサン教室、開催します。[要申込]

①7/24(土)、25(日) ②7/31(土)、8/1(日)
10:00～12:00 文化フォーラム春日井・交流アトリウム
講師: 石田達郎(名古屋芸術大学非常勤講師)

[募集期間]～6/23(水) [必着] [料金] ¥500 [応募条件] 小学5年生以上。
①または②の日程で、2日間とも参加できる方。 [応募方法] 希望する日程(①or②) 予・住所・氏名(中学生以下は保護者の氏名も記入)・年齢・学年・性別・電話番号を記入し、往復ハガキにて「デッサン教室」係まで申込み。 [定員] ①、②ともに20名 [協力] 名古屋芸術大学

*1 この写真の像はベルガモン博物館のもの。ルーヴル美術館にも類似した彫刻があります。 *2 この写真の像はイェーテボリ美術館のもの。ルーヴル美術館にあるものはタイプ違いで、大理石の彫刻です。

財団からの
お知らせ

FORUM
PRESS

「フォーラムプレス」は
隔月27日頃の発行です。



市民美術展覧会への作品を募集

毎年恒例の、市民のみなさんからの応募作品を見て楽しむ春日井市民美術展覧会を開催。ぜひご応募下さい! 募集期間は、7/2(金)～16(金)《必着》。部門は、日本画、洋画・版画、書、彫塑工芸、写真の5部門。展覧会の会期は、8/21(土)～29(日)です。また会期中には、審査員によるギャラリートーク(作品解説)を行います。詳しくは当財団HPをご覧ください。

みなさま、お楽しみに!

(かすがい市民文化財団 文芸グループ 上田幸美)

第62回目となる道風展、今年も開催

三蹟の一人、小野道風の生誕伝説にちなんで昭和24年から行われている全国公募の書道展「道風展」。春日井だけでなく愛知県美術館でも名古屋展として開催しています。幼児から大人まで幅広い作品が展示されます。こちらでもぜひご応募下さい!

作品搬入は、学生部が10/4(月)、一般部が10/5(火)。展覧会の会期は、10/30(土)～11/7(日)、名古屋会場は、11/16(火)～21(日)です。

COMING SOON! >>>

6～7月に発売 & 開催のイベント



ロマンティックバレエの代表作「ジゼル」の全幕上演が決定

国内屈指のバレエ団「東京バレエ団」の公演が実現。幻想的な世界で繰り広げられる究極の愛の物語「ジゼル」を、ラブロフスキー版で。

東京バレエ団「ジゼル」全2幕

9/19(日) 18:00～ @春日井市民会館

PIPi会員電話先行予約 6/5(土)～9(水)

一般発売 6/12(土)

S席¥7,000、A席¥5,500、B席¥4,000

PIPi会員は上記金額の¥500引き

全席指定、未就学児不可

[助成] 地域創造



WS.トーク情報はこちら



ショパン生誕200年記念 ピアノ&朗読でショパンの蜜月を

ジュールジュ・サンドとフレデリック・ショパン。二人の出会いから別れまでが、美しいピアノと往復書簡の朗読で蘇るドラマ・リーディング。

ピアノと物語「ジュールジュ」

9/25(土) 14:00～ @春日井市民会館

PIPi会員電話先行予約 6/18(金)～23(水)

一般発売 6/26(土)

¥3,800、ペア¥7,000

PIPi会員 ¥3,500、ペア¥6,500

全自由席、未就学児不可

[企画制作] 座・高円寺/NPO法人劇場創造ネットワーク



「清元 玉兎」を市川染五郎の舞で。地元舞踊家による雅な舞台も

今年で26回目となる、伝統ある日本舞踊鑑賞会。今年の特別ゲストは市川染五郎。歌舞伎役者の素踊りを観ることができる貴重な公演です。春日井市在住の日本舞踊家たちによる雅な舞台もお楽しみに。

第26回日本舞踊鑑賞会

8/25(水) 13:00～ @春日井市民会館

一般発売 6/11(金)

¥4,000、PIPi会員 ¥3,600

全自由席、未就学児不可

20枚以上同時購入すると1割引



なごみーずメンバー
左上より、伊勢正三(元かぐや姫)、太田裕美、大野真澄(元ガロ)

70年代のフォークソングが春日井まつり前夜を彩ります!

ほのぼのとしたコンサートが好評の“なごみーず”。「22才の別れ」「木綿のハンカチーフ」「学生街の喫茶店」など、時を経てもなお心に残る名曲の数々をお届けします。

春日井まつり前夜祭 なごみーず

10/15(金) 18:30～ @春日井市民会館

PIPi会員電話先行予約 7/10(土)～14(水)

一般発売 7/17(土)

S席¥5,000、A席¥4,500

PIPi会員 S席¥4,000、A席¥3,500

全席指定、未就学児不可



その離れ業は、日本テレビ「誰も知らない泣ける歌」で大絶賛!

カメラ・遅刻・水色。あなたはこの3つの言葉で歌を作れますか? お題をもとに、その場で歌詞を作り、打合せなしで演奏までしてしまう“歌の錬金術師”、春日井に登場。

第68回かすがい芸術劇場「アルケミストライブ」

10/24(日) 14:00～ @文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

PIPi会員電話先行予約 7/9(金)

一般発売 7/17(土)

¥2,500 PiPi会員 ¥2,200

全自由席、未就学児不可



「路上観察」「建築探偵」のスペシャリストになれるかも?

文化フォーラム周辺に眠る、地域の「宝」を見つけ、オリジナルの地図を作ってみよう。

ぐるっとフォーラムMAP まちの宝探し!

6/12、6/26、7/10、7/17、9/11 全て(土)

13:00～16:00 (6/26のみ10:00～16:00)

@文化フォーラム春日井・会議室、周辺地域

各回 ¥200

※参加日の一週間前までにハガキ、FAX

(0568-82-0213)、またはメール

(ws@lib.city.kasugai.aichi.jp)

にて申し込み



詳細はこちら



第67回 かすがい芸術劇場 人形劇俳優たいらじょうの世界 シンデレラ!? & ごんぎつね

4/4 (日) 14:00 ~ 16:00
文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

●心の栄養、ごちそうさまでした。物に心が宿る瞬間は何度みてもハッとします。(20代・女性・多治見) ●人形芝居の原点を観させていただきました。(50代・女性・春日井) ●思いがけない“マッチ棒”のシンデレラが良かった。(30代・女性・春日井) ●良い意味で予想を裏切った感じ。会場内を巻き込んでの演技で、楽しませてもらった。(60代・女性・春日井) ●人形が生きているようでした。面白かったです。(40代・男性・春日井) ●シンプルな人形に生命がふきこまれているのは、じょうさんの技なのでしょうね。(30代・女性・春日井) ●見えないものが見えてきた。(40代・女性・春日井)

世界の児童画展

4/27 (火) ~ 5/9 (日) 10:00 ~ 17:00
文化フォーラム春日井・ギャラリー

●色合いや服装に国柄が出ており、興味深かったです。小学生の娘がおり、同世代の子のかく絵に関心があり、みな思い思い表現しきっていると思いました。他の国の絵を見ることがないので、よかったです。(30代・女性・春日井) ●心のこもった絵がいんしょううきだった。(小学生・女性・春日井) ●国により物のとらえ方が違い、興味深かった。特にタンザニアの9才の子の作品にはビックリ(60代・男性・春日井) ●部屋に飾りたいくらいの絵が何枚もあった。発想や感性がすごい。自分も頑張ろうと勇気もらった。(20代・男性・春日井)



ミュージカル 黒執事

-The Most Beautiful DEATH in The World-
千の魂と堕ちた死神

5/15 (土) 13:00 ~ 15:30, 18:00 ~ 20:30
5/16 (日) 13:00 ~ 15:30 春日井市民会館

●歌や踊り、ストーリー…全部がとてもおもしろかったです。オペラの場面も、迫力があり良かったです。(20代・女性・春日井) ●黒執事の世界観や、役者さんがキャラクターそのものだったので、終わるのが惜しいくらいに楽しんで見ることができました。東京にはなかなか行けないので愛知で公演をしてくださり、生で観劇出来たことが本当に有難かったです。(10代・女性・静岡) ●今日、初めてミュージカルを見たのですが、とても感動しました。アニメで黒執事を知り、生で黒執事が見れたのはとても良かったです。(20代・女性・岐阜) ●衣装と舞台装置にこだわりがみられて素敵でした。(30代・女性・名古屋)



voice
お客さまの声、から

New!! SHOP — 友の会PiPi 提携ショップに新たなお店が加わりました。



新鮮な魚料理や懐石料理が味わえる、和食 黒潮。個室もあり、お子様連れでも安心です。豊富なメニューでお値うちなお昼のランチもどうぞ。

New! 和食 黒潮
サービス/17:00以降の飲食時に、ソフトドリンク1杯サービス
鳥居松町4-114
☎0568-83-0851



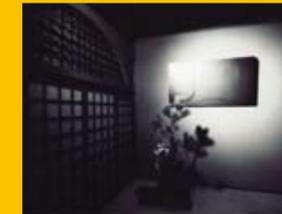
ドレミがわからなくても大丈夫! マンツーマンレッスンで、受講生それぞれの目的にあわせたアットホームな音楽教室。発表会やイベントも開催しています。

New! ヒロ・ミュージックスタジオ
サービス/音楽教室の入会金 ¥1,000 OFF
高蔵寺町北4-808-1
☎0568-52-3381



理想の家は子育ての途中で描く夢とどこか似ています。健康で素直で明るく、好奇心いっぱい。そんな家づくりをお届けします。お気軽にご相談を。

New! (有) カワイ建築
サービス/お問合せ等のためのご来店時に、無垢材のグッズプレゼント
高座町1930-184
☎0568-51-0538



味わい深い日本建築をギャラリーに。毎月開催の企画展でお気に入りの作品に出会えるかも。出張シェフによるレストランもあります。(要予約)

New! ギャラリーサロン 抖擻庵
サービス/・ギャラリーでの作品購入5%引き・レストランでのソフトドリンク1杯サービス
名古屋市昭和区五軒家町33-3
☎052-834-1183

友の会PiPi 提携ショップ一覧 (2010年5月1日現在) PIPi会員のみなさまは、以下のお店でお得なサービスが受けられます。

レストランバー Lime Stone
サービス/飲食代金の10%引き、チャージ無料(通常¥310)
鳥居松町4-2 パードフォービル1F
☎0568-85-3559

FUTURO cafe+dining
サービス/飲食代金の10%引き
柏原町5-312 ☎0568-57-2422

茶楽家 われもこ
サービス/飲食代金の5%引き
鳥居松町3-42-1 ☎0568-81-4824

洋食ダイニング オガッシ
サービス/デザートサービス
瑞穂通4-62 コーポエトワール1F
☎0568-84-7625

移動カフェ dufi(H)cafe
サービス/飲食代金の10%引き(ランチ¥500のみ)
名古屋市中区栄3-23-10
ヴァレージヴァンガード前
☎090-9937-8796

創作会席 茶寮 雅の里
サービス/ドリンク1杯サービス
小牧市小針1-115 ☎0568-75-0882

いわま楽器
サービス/初回お買上げ時に10ポイントサービス
鳥居松町7-48 ☎0568-81-7579

丸十伊藤書店
鳥居松町6-5 ☎0568-81-2510

とりとり亭 勝川駅前店
サービス/飲食代金の15%引き(10名まで、最高¥5,000割引)
勝川町6-151 ☎0568-31-6263

カフェ 百時
サービス/飲食代金の5%引き
鳥居松町6-50-3 プラザ川久1F
☎0568-81-0640

フラワーショップ 花元本店
サービス/代金の5%引き(一部商品を除く)
鳥居松町6-29-1 ☎0568-82-2957

美容室 ココ
サービス/代金の10%引き(会員本人に限る)
鳥居松町6-50-3 プラザ川久2F
☎0568-82-8139

Hand Drip 珈琲店 トゥーズノル
サービス/飲食代金から¥50引き(会員カード1枚につき)
鳥居松町6-46-2 つたやビル1F
☎0568-84-8955

美容院 Atchoum(アッチュム!)
サービス/技術料10%引き(初回のみ) ※クレジットカード使用の場合は5%引き
神領町314-2 ☎0568-51-0101

カフェ BERGEN
サービス/飲食代金の10%引き
鳥居松町2-239 ☎0568-29-6351

a Cafe
サービス/飲食代金の10%引き
鳥居松町4-93 プリマヴェーラ1F
☎0568-83-4355

ピコシステム 高蔵寺店
サービス/A3を超える大判サイズのコピー&出力15%引き
中央台1-2 サンマルシェ南館1F
☎0568-95-0071



★かすがい市民文化財団 友の会PiPi 会員募集中!
チケットの先行予約・割引購入ができる、とってもお得な友の会PiPi。年会費¥2,000(ペア会員¥3,000)。

★あなたのお店も友の会PiPi 提携ショップになりませんか?
加盟店舗随時募集中! お気軽にお問い合わせください。

申込み・問合せ→友の会PiPi事務局
☎0568-85-6078

糸編集後記

「只今、職場がなくなり、さまよっている松本幸四郎です。」松竹大歌舞伎の記者会見の冒頭で笑いをとった幸四郎さん。歌舞伎座の建替えのニュースをこう表現したユーモアたっぷりのお大師。会見場の雰囲気を一気に和ませる一言でした。
「演じる場所が変わるからといって、芸を変えているようではまだまだ。叔父の17代目・中村勘三郎と金丸座で『沼津』という芝居をやった時のこと。アドリブの上手い勘三郎叔父のことだから、いつも芝居を変えてくるか

と思いきや、普段通りの芸を披露した。この時、揺るがない本物の芸とは何かを教えてくださいました。歌舞伎座であっても、金丸座であっても、地方のホールであっても、たとえ道端であっても、お客さんを感動させる芸をやり続けるのが本物の役者。私はずっとそれを肝に銘じて演じています。」
道を極めた人が発する言葉の重みと余裕を感じた記者会見。今の幸四郎のベストな芝居が観られる春日井公演。これはもう見逃せませんね!(KY)



